

# 未来



全労協・郵政産業労働者  
ユニオン長崎中郵支部  
機関紙「みらい」  
NO. 4323  
23年2月7日(火)  
Tel・Fax 095-828-1953  
文責 支部書記長

# 本土地九州オンユニオ 第11回地方員会開催

おはようございます。

2月に入り日中は気温が上がり、だんだんと春に近づくのを感じられるようになってまいりました。しかしながら急激な物価高はふとところを寒くするばかりです。マスメディアでは物価高騰と共に春闘関連のニュースを取り上げて、深刻な状況であることを伝えていきます。

1月29日、郵政ユニオン九州地本第11回地方員会を長中局の第2会議室で開催しました。コロナ規制は無くなったもののリモート併用での開催になりました。初めに米地委員長より開催あいさつがありました。ロシアのウクライナ侵略に伴い、資源高騰や円高の影響で私たちを取り巻く

情勢は、食料品をはじめ電気、ガス、などの料金値上げが家計への大きな打撃となり生活が厳しさを増しています。日本郵政グループ各社では7年連続アゼロの状況ですが賃金引き上げは急務です。

地方委員会では、春闘課題をはじめとした2月3日に開催の中央委員会への対応を中心に、多くの意見が有り活発な討論が行われました。一部抜粋して紹介します。

○春闘では基本給の引き上げを要求すると思いますが、急激な物価高に対して、プラス物価高騰手当の様な一時的な対応策も必要なのではないのでしょうか。

○正社員の中でも格差が設けられている一般職には、とりわけ基本給などの大幅な待遇改善を求めます。

○先日、電気代とガス代の明細を見てびっくりしました。今の物価高に対応するには、所得の10パーセント以上の賃上げを求めないといけないと思います。

○私たちの周りでは、暖房器具をつけていない人や一日2食で凌いでいる人もいます。生死にかかわる問題です。強い姿勢で賃上げを要求してほしいです。



○ストライキは諸外国では制服のまま行っているのをよく目にしますが、なぜ郵政では制服で行わないのでしょうか。

○気象の警報が発表されていくような悪天候の日(暴風雪、強風、大雨など)会社の社員に対する指示対応が遅く、しかもはっきりしない場合があります。

○危険の判断を求めるなど、何かあった場合に個人に責任を押し付けているように思えます。もっと具体的な指示をしてほしいです。

○非正規社員に行っている「作業能率測定」の

評価基準がよく分かりません。評価項目などを明確に周知してほしい。

委員会では集配営業部の発言がほとんどでしたが、福岡貯金支部の職場でも、集配部同様に人手不足が深刻で早急な要員対策を求めるとの意見も出されました。

今後は中央委員会を経て春闘方針が決定します。「大幅賃上げ」などを勝ち取るために、郵政ユニオンは全力で今春闘をたたかいます。



## 1月期定例窓口報告 長中局から

・12月の超勤状況  
集配各部と野母崎を除く各集配センターで40時間越えが複数名いた。

特別条項は使わずに終えた。年間の360時間を超えないようなスケジュールで来れていると判断している。

・郵便物などの滞留  
12月18日、23、25日の各日、集配各部

及び旧集配センターで大雪の為、1月17日物増の為、滞留が発生した。  
・新型コロナウイルス感染状況  
感染者1名・濃厚接触者2名。

組合から  
・集配各部では新型コロナウイルス感染に伴う要員の大幅な不足、加えて第一集配営業部では受託者エリアへの応援配達で、延べ150時間近い超勤が発生したと聞く。一部社員に月末に超勤規制をかけたこともあり、業務に支障が出た。今回のように想定外な事態が発生した場合には、特別条項の使用も仕方ないのではないかと考える。特別条項を使用しないために無理をするのも本末転倒。部長・課長と班長・副班長の間の連携を密にしてほしい。

これに対して局からは、次年度の課題としてたいと回答がありました。

職場でも年末年始の反省が取りまとめられています。ユニオンにも相談してください。一緒に職場・労働環境を良くしていきたいでしょう。

職場でも年末年始の反省が取りまとめられています。ユニオンにも相談してください。一緒に職場・労働環境を良くしていきたいでしょう。

期間雇用パート労働者の皆さん! 困りごとは職場の郵政ユニオンへご相談を。  
1集-海江田, 2集-向井, 3集-山田, 支部・分会の役員へ。

郵政ユニオン長崎の  
ホームページはこちら



中間競争せず、弱い立場の人と共闘して闘おう。 期間雇用社員希望者全員が正社員化を。 せむせ、均等待遇、なげんご差別。 ユニオンは労基法裁判に勝利したぞ!!